

適性診断テスト報告書

会社名: (株)ボーダレスカンパニー 氏名: 山田太郎

所属・役職: 商品部

年令: 28 才

実施日 2015. 11. 15

I. 総合判定

環境適応型 素直に指図を受け入れるし協調出来るのだが、自分一人で状況判断ができないため役割分担する勇気が出ない。

II. 職務特性 (5点評価)

- | | | |
|---------|---|---------------------------------|
| 1. 協調性 | 5 | 人間関係を損なわないように大変気を遣っている。 |
| 2. 順応性 | 3 | 皆と一緒にならどのような状況でも馴染める。 |
| 3. 社交性 | 3 | 人から嫌われることはないが会話をリードするタイプではない。 |
| 4. 発言力 | 1 | 皆の足手まといになるからチームプレーに参加しようとは思わない。 |
| 5. 思索性 | 3 | よく考えて行動するようにしている。 |
| 6. 几帳面 | 1 | 目的や経緯を確かめず表面的に処理する傾向がある。 |
| 7. 機敏性 | 2 | 多方面に気を配ることが出来ない。 |
| 8. 決断力 | 1 | 今後のことまで考えず現状で納得してしまう。 |
| 9. 自主性 | 1 | 自分で考えず人に頼ろうとする。 |
| 10. 計画性 | 1 | 目標を決めて行動する習慣がない。 |
| 11. 執念 | 1 | 面倒な問題には手を出さない。 |
| 12. 向上心 | 3 | 人から尊重されたいという気持は強い。 |

III. 自己啓発のポイント

素直であることは何よりの美德だ。しかし今後はこれに加えて学習の習慣を身につけてグングンと順応、成長して行って頂きたい。 そのためには、

① 決めたことはやりきる習慣

たとえば、起床にしても出勤の身支度にしても自分で目標を決めて実行し、今日は60点だった、今日は90点か・・・と点数を自分でつけるとよい。これをすれば、次第に自分自身をロボットのように使いこなす「意志力」というものがつくようになる。そうなれば自分で“感動づくり”も出来るようになる。「ここまでやって食事にしよう」「ここまでやって入浴しよう」というように一つ一つの達成感(感動)が自信になり勇気や希望になっていく。

②感動創造型の生き方

“感動づくり”ができるようになると旅行や観劇といったものよりも、苦勞して達成した感動の方が何倍も大きいことに気づくだろう。さらに、周囲の人と一緒に感動を共有した方が何倍も感動が大きくなり、ヤル気や勇気が大きく再生産されることに気づくようになるだろう。そうなると、気になる問題は全て“感動づくり”の材料にしてやろうという気になってくるし、将来ビジョンに向けて問題点を先手先手と見つけ出してつぶしてやろうという気持ちも生まれてくるようになる。

③原因自分主義、原因我々主義

人に頼ったり、うまくいかない原因を他人のせいに行っていると、気楽ではあるけれど“感動づくり”にはならない。“感動づくり”は努力目標を立てることから始まるわけで原因自分主義でなければならない。何でも自分一人でやることはない。職場の問題なら原因我々主義で皆と一緒にやろうとすればよい。そのとき原因自分主義を経験しておれば知らぬ間に皆から支援、信頼が集まり、発言もそれらしくできるようになる。職場だけではない。将来家庭を持つようになったときも人生の問題に正面から取り組んで感動づくり幸福づくりが出来るようになる。

1 思考性	*****	}
2 共感性	*****	
3 自律性	*****	
4 活動性	*****	
5 指導性	*****	
6 社交性	*****	
7 創造性	*****	
8 成就性	*****	
9 情動性	*****	
10 抑鬱性	*****	
11 神経質	**	
12 劣等感	*****	

よく考えて行動するようにしている。
 人から嫌われないように最大限の努力をしている。
 自分で考えず人に頼ろうとする傾向がある。
 自分から先手を取って行動するようなことはない。
 他人の問題には関心がない。
 誰とでもスグに仲良くなれる。
 いつももっと良いやり方はないかと考えている。
 面倒な問題には手をつけないことにしている。
 周囲に気を配ってそつなく対応しようと思っている。
 不快な問題を起こさないように気を使っている。
 よくわからなくても妥協する傾向がある。
 世の中は思うようにならないと思っている。

以上